はこだて国際科学祭2014
実施報告書

サイエンス・サポート函館

はこだて国際科学祭2014
テーマ「みんなの健康マルシェ -キミからはじまるまちの元気！-」

会期 : 2014 年 8 月 23 日（土）～31 日（日）
プレイベント開催日：7 月 21 日（月）、26 日（土）、27 日（日）、29 日（火）、31 日（木）、8 月 7 日（木）、17 日（日）

会場 : 北海道函館市、七飯町

[函館市]
五稜郭タワーアトリウム、函館市中央図書館、函館市青年センター、千代台公園陸上競技場、貸切路面電車、函館競馬場、北海道ガス（株）函館支店、函館市熱帯植物園、函館市国際水産・海洋総合研究センター

[七飯町]
大沼国際セミナーハウス

[図書展示施設（はこだて LL 文庫会場）]
公立はこだて未来大学情報ライブラリー、函館工業高等専門学校図書館、函館大学図書館、北海道教育大学附属図書館函館館、北海道大学水産学部図書館、ロシア極東連邦総合大学函館校図書室、函館市中央図書館

プログラム数：31

主催 : サイエンス・サポート函館
（参加機関 : 函館市、函館市教育委員会、公立はこだて未来大学、函館工業高等専門学校、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部、キャンパス・コンソーシアム函館、一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構、公益財団法人 南北海道学術振興財団）

協賛 : 函館商工会議所、ホンダカーズ南北海道株式会社、イシオ食品株式会社、函館環境衛生株式会社、株式会社花びしホテル、株式会社トーショウビルサービス、佐藤木材工業株式会社、株式会社エスイーシー、函館山ロープウェイ株式会社

助成 : 一般財団法人数理科学振興会

後援 : 文部科学省、北海道、北斗市、北斗市教育委員会、七飯町、七飯町教育委員会、北海道新聞社、函館新聞社、朝日新聞社函館支局、日本経済新聞社函館支局、毎日新聞函館支局、読売新聞函館支局、NHK 函館放送局、HBC 函館放送局、STV 函館放送局、HTB 函館支社、UHB 北海道文化放送、TVh テレビ北海道、NCV 株式会社ニューメディア函館センター、（一社）函館国際観光コンベンション協会、（公財）函館地域産業振興財団

連携 : 2014 サイエンスパーク、ざいだんフェスティバル

目　次

01. はじめに …… 02

02. はこだて国際科学祭 2014 開催実績 …… 03

03. テーマ「みんなの健康マルシェ」からの展開 …… 05

04. ピックアップ科学祭 2014 …… 09

05. 主催組織「サイエンス・サポート函館」 …… 10

06. はこだて国際科学祭を支える活動 …… 11

07. 収支報告 …… 12

08. 次回に向けたスケジュールと参加のお誘い …… 12

はこだて国際科学祭 2014 プログラム …… 13

はこだて国際科学祭 2014 ご協力者一覧 …… 16

01. はじめに

科学祭懸垂幕に彩られたメイン会場・五稜郭タワー

五稜郭タワーでの科学屋台

ものづくり体験「ファブラボ函館β」スタッフ

大人の実験教室「DNAをとりだそう!」

はこだて国際科学祭は、北海道函館市で毎年8月に開催される科学のお祭りです。科学を楽しむことを入り口に、科学と社会の関係を考えるきっかけをつくることを目的としています。

2009年8月にスタートし、人口27万人の函館市で毎年のべ12,000人の方が参加する催しに成長しました。6回目となった2014年は函館内外から80を超える団体、個人に出展協力頂き、9日間の会期とプレイベントを合わせて31のプログラムを開催しました。

プログラムは子どもから大人まで、様々な対象に向けられた内容で構成されます。会期を通しての展覧会、ステージで行う講演会やサイエンスショー、カフェで専門家と語らう科学夜話、科学と社会の問題を扱うシンポジウム型の科学夜話スペシャル、体験しながら学ぶ科学屋台、ものづくりの教室や実験教室、路面電車でのクイズ教室、市内複数図書館での図書展示など、形態も多岐に渡ります。

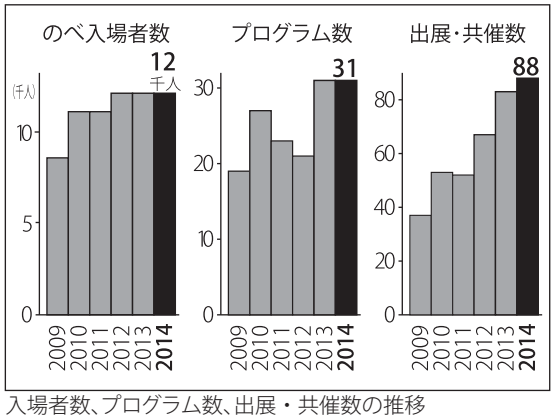
はこだて国際科学祭では「環境」「食」「健康」の3題を年替わりのテーマとして開催して来ました。2014年は「健康」の年にあたります。

はこだて国際科学祭2014では「みんなの健康マルシェ -キミからはじまるまちの元気! -」をテーマとしました。『健康マルシェ』は、自分自身と地域の人々の健康について、考えたり語ったり楽しく学ぶために集まる場です。自分の心身について考えることは、地域全体の健康、ひいては地域の営み全体に関わることです。キャッチコピー「キミからはじまるまちの元気!」には個人と地域のつながりについての思いを込めました。いくつものプログラムを通して、生活習慣、運動習慣、健康診断、災害派遣医療、スポーツ遺伝子研究やアスリート育成など、様々な側面から、未来の函館と健康について考えました。

はこだて国際科学祭2014では、函館商工会議所と、地元企業であるホンダカーズ南北海道株式会社、イシオ食品株式会社、函館環境衛生株式会社、株式会社花びしホテル、株式会社トーショウビルサービス、佐藤木材工業株式会社、株式会社エスイーシー、函館山ロープウェイ株式会社から協賛頂きました。また、一般財団法人数理科学振興会に助成頂きました。特に記してお礼申し上げます。

はこだて国際科学祭2015は「環境」をテーマに2015年8月22日(土)から8月30日(日)を会期として実施します。引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

02. はこだて国際科学祭2014開催実績



入場者数、プログラム数、出展・共催数の推移

会場の分布（七飯町および図書展示のみの施設を除く）

青少年のための科学の祭典函館大会
（ざいだんフェスティバルと同時開催）

函館高専メカニズムフェスティバル
（ざいだんフェスティバルと同時開催）

2-1　入場者数、プログラム数、出展・共催数

函館市および七飯町で開催した催しに、のべ12,000人の方々にお越し頂きました。プログラム数はプレイベント8件を含め31となりました。出展・共催の組織や個人には、学校教育機関の課外活動、研究者や研究機関の出展、行政関係組織の出展、各種市民活動や企業のCSR活動による参加などが含まれます。産業別の内訳は以下のとおりです。

◆出展・共催数の内訳
※日本標準産業分類・中分類に準じた。個人やサークル活動等の参加は、その専門性によって分類した。

- 学校教育　26
  （大学、高専、高校や、学校の部活動等）
- 政治・経済・文化団体　22
  （NPO、市民団体、個人、学校教員や学生のサークル等）
- その他の教育，学習支援業　9
  （図書館や博物館等）
- 専門サービス業（他に分類されないもの）　7
  （特定組織に所属しない専門家等）
- 学術・開発研究機関　6
  （研究機関等）
- 娯楽業　3
  （競馬場、タレント等）
- 医療業　3
  （医師、看護師等）
- 飲料・たばこ・飼料製造業　2
  （飲料メーカーのCSR活動等）
- 保健衛生　2
  （保健所等）
- 地方公務　2
  （行政組織等）
- その他　4
  （教材会社やガス会社のCSR活動等）

2-2　会場

函館市内9会場、七飯町内1会場で行いました。また、図書展示「はこだてLL文庫」には函館市内の7図書館が参加しました。メイン会場の五稜郭タワーアトリウムでは企画展、ステージイベント、科学屋台等、最多の11プログラムを実施しました。函館市国際水産・海洋総合研究センター、函館競馬場では、はじめての開催でした。

2-3　各種連携

札幌市で開催された科学フェスティバル「2014サイエンスパーク」（主催：北海道他）に出展し交流しました。また、公益財団法人函館市・文化スポーツ振興財団のファミリーイベント「ざいだんフェスティバル」と連携し千代台公園陸上競技場で2プログラムを同時開催しました。

02. はこだて国際科学祭2014開催実績

公式ポスター、公式ガイドとうちわ

路面電車の外面広告

函館市政記者クラブでのプログラム発表

コミュニティラジオFMいるかの中継

2-4　広報、メディア掲載

ポスター、公式ガイド、うちわ、プレイベントチラシ等を制作し、函館市内の公共施設を中心に配布しました。特に、公式ガイドブックおよびプレイベントチラシについては、函館市、北斗市および七飯町の小学校へ、全児童数分を配布しました。さらに、路面電車への広告掲載を行いました。ウェブサイトでの情報発信、メディア向けの情報発信を行い、多くのメディアで取り上げられました。

◆各種制作物の配布、掲示

・公式ポスター（B2版）	700部
・公式ガイド（A2版8つ折り）	25,000部
・プレイベントチラシ（A4版）	17,000部
・うちわ	2,000部

◆路面電車への広告掲載

・外面広告	1ヶ月間
・窓吊り広告	16日間

◆メディアでの報道、出演（確認分）

・新聞掲載	25件
・テレビ	4件
・ラジオ出演	4件
・広報誌、フリーペーパーおよび雑誌掲載	9件

・北海道新聞で特集記事(2014年7月16日夕刊道南版)
・FMいるかで会場から生中継（2014年8月23日）

◆その他
・函館市役所コミュニティビジョンで広報映像を放映

03. テーマ「みんなの健康マルシェ」からの展開

企画展「みんなの健康マルシェ」の様子

来場者を迎える企画展コミュニケータ

タバコフリーキッズ@函館成果発表会

タバコ"情報採集"の成果を発表

3-1　企画展「みんなの健康マルシェ」

はこだて国際科学祭では、開催テーマについてのオリジナル展覧会を2012年より毎年制作してきました。今回の企画展は、過去2回に続きホッカイドウ・マガジン「カイ」の企画制作協力の下、20枚の大型パネルで構成しました。「健康」から「自分」や「日常生活」、函館という「地域」について考えていく内容です。

企画展の実施に際しては、来場者を会場で迎える「企画展コミュニケータ」向け講習を行いました。事前に展示内容や展示の場でのコミュニケーションについて関係者の理解を深め、展覧会に臨みました。

今回の企画展は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）の支援を受けてブックレットにまとめました。はこだて国際科学祭のウェブサイトで電子ブックの形態で公開しています。また冊子は、函館市保健福祉部による健康教育の取り組みでも活用されます。

3-2　タバコフリーキッズ@函館

国立がん研究センターとのコラボレーションにより、がん予防教育プロジェクトの一環として「タバコフリーキッズ@函館」を実施し、その成果を、はこだて国際科学祭のステージで発表しました。「タバコフリーキッズ@函館」では、8月上旬の2日間、学童保育ききょうクラブの児童約70名がタバコ教育のプログラムに取り組みました。子どもたちはタバコの危険性や健康被害について学んだうえで、自分たちが暮らす町内へタバコの"情報採集"に出かけ、分析しました。

はこだて国際科学祭のステージでは、子どもたちが、自ら撮影した映像などを交えて調べたことを紹介し、タバコについての考えを話しました。同プログラムは、参加した子どもたちだけではなく、"情報採集"活動に協力頂いた地域の方々、そして成果発表会来場の方々にとっても、タバコと健康について考える機会となりました。

03. テーマ「みんなの健康マルシェ」からの展開

サイエンスダイアログでのゲストの対話

科学夜話「災害派遣医療という勇気」

スポーツ遺伝子研究を扱った科学夜話スペシャル

「健康」関連本が並ぶはこだてLL文庫

3-3　サイエンスダイアログ

サイエンスダイアログは、テーマに関連する専門家をゲストに招いた科学祭オープニングの対話型講演会です。今回は、地域医療の中核を担う市立函館病院の木村純院長、タバコフリーキッズ@函館を企画、主導した国立がん研究センターたばこ政策研究部の望月友美子部長をゲストに、地域医療とがん予防教育の観点から、函館地域と健康について考えました。

3-4　科学夜話

科学夜話は専門家をゲストに少人数で語らう大人向けのサイエンスカフェ形式のイベントです。健康に関連した話題を2題取り上げました。第1夜では、函館短期大学の松田賢一専任講師にアスリート育成について話題提供頂きました。第2夜では、共愛会病院の福島安義総長に、災害派遣医療について話題提供頂きました。

3-5　科学夜話スペシャル

科学夜話スペシャルは、社会にも大きな影響を及ぼす科学技術の話題を扱うシンポジウム形式の催しです。今回は、「スポーツ遺伝子研究から見えてきたこと」をテーマに、この分野の研究者で、アスリート育成にも取り組む順天堂大学の福典之准教授をゲストに迎えました。スポーツ遺伝子研究の最前線と、その成果を取り入れようとするアスリート育成の現場、さらには健康や長寿に関わる遺伝子についてお話し頂き、参加者と議論しました。

3-6　はこだてLL文庫

はこだてLL文庫は、函館市内の大学・高専・短大などの大学図書館と公共図書館からなる図書館連携プロジェクトチーム「ライブラリーリンク」による特別企画です。市内7つの図書館で、それぞれの蔵書から「健康」に関連した本を選書し、同時期に展示しました。

03. テーマ「みんなの健康マルシェ」からの展開

サイエンスライブでビール技術者と歌手が共演

健康をテーマとした科学演劇

函館いか踊り体操のステージ

科学屋台「知って得する!からだチェック」

3-7　サイエンスライブ

サイエンスライブは、科学のストーリーと音楽を楽しむ大人の催しとして、2010年からサッポロビール株式会社の主催により開催しています。今年は、「健康志向のあなたと乾杯-プリン体ゼロ、糖質ゼロへの取組-」と題し、機能性ビール系飲料の健康機能とその開発秘話をサッポロビール株式会社北海道工場生産部の潮井徹部長にお話頂きました。後半は、函館が生んだ歌姫、暁月めぐみさんのステージを鑑賞し、ドリンク試飲とともに、真夏の夕暮れをゆったりと味わうひとときを過ごしました。

3-8　科学演劇

函館高専演劇愛好会による科学演劇でも健康をテーマに取り上げました。健康に生きる意味を考えるオリジナル台本による演劇「世界のすべてを決めるもの」を上演しました。

3-9　みんなで踊ろう 函館いか踊り体操

函館オリジナルの健康体操「函館いか踊り体操」「はこだて賛歌体操」とエアロビクスのデモンストレーションを、フィットネススタジオジョイ キッドビクスチームが披露しました。ステージでは、函館観光産業用ロボットIKABOも共演しました。

3-10　科学屋台「知って得する!からだチェック」

赤いテントでお馴染みの科学屋台に、函館市保健福祉部が、簡易測定を交えて健康を考える体験ブースを出展しました。簡易測定コーナーでは血管年齢測定、呼気一酸化炭素濃度測定を行いました。

03. テーマ「みんなの健康マルシェ」からの展開

健康をテーマとした2050年委員会inハコダテ

熱中症と水分補給の話題を扱ったクイズ電車

獣医師の解説で馬の温泉を見学

大豆成分と健康効果を扱った大人のキッチンサイエンス

3-11　2050年委員会inハコダテ

プレイベント第一弾「2050年委員会inハコダテ」は2050年の函館地域について考える市民参加の大人向けワークショップです。「わたしの健康、ハコダテの健康」をテーマに、患者の生死に向き合ってきた看護師の方、行政の健康増進担当の方からの話題提供を受けた後、グループに分かれて話し合いました。子育てと生活習慣、死との向き合い方、タバコの話題などについて参加者同士が対話する濃密な時間となりました。

3-12　コカ・コーラクイズ電車で行こう!

北海道コカ・コーラボトリング株式会社の主催により、プレイベント「コカ・コーラクイズ電車で行こう!親子で学べる-清涼飲料のヒミツと正しい水分補給方法-」を北海道遺産にも選定されている函館の路面電車を会場に開催しました。市内を走る路面電車の車内で、水分補給の重要性や熱中症対策をクイズ形式で紹介し、子どもたちは、夏休みを健康的に過ごすヒントを学びました。

3-13　馬を知ろう!函館競馬場での競走馬

はこだて国際科学祭で初めてとなる競馬場でのプログラムが、JRA函館競馬場の協力により夏休み期間中の小学生を対象として実現しました。全国で唯一の競馬場内にある競走馬専用の温泉施設や広大な馬場を見学しながら、競走馬の健康管理やトレーニング、ケガ予防のための馬場のヒミツなどについてのお話を聞きました。競走馬や施設の背景にある科学について学ぶとともに、函館競馬場に親しむ機会となりました。

3-14　大人のキッチンサイエンス

大人向けのプレイベント「大人のキッチンサイエンス」では「健康のために、大豆の底力を知ろう!」をテーマとしました。食物栄養学の専門家を講師に、健康効果があると考えられている大豆成分について学び、道南地域の食材を使った大豆ハンバーグを作りました。

04. ピックアップ科学祭2014

函館市国際水産・海洋総合研究センターでのマリンフェスタ

青森県からやって来たMr.マサックサイエンスショー

高校生の研究発表「サイエンストーク」

エムケー精工株式会社提供の電光掲示板

4-1　国際水産・海洋総合研究センターで初開催

2014年6月にオープンした函館市国際水産・海洋総合研究センターが会場に加わりました。開催プログラムは海をテーマとした市民参加型イベント「マリンフェスタ2014」と、海の専門家に話を聞くサイエンスカフェ「函館オーシャンナイト」です。

マリンフェスタでは、海の生き物に触れるタッチプール、海を学ぶ体験型科学教育プログラム「MARE」2題、サメ研究の権威・仲谷一宏博士の講演会などを行いました。函館オーシャンナイトでは、函館水産試験場の佐藤政俊研究職員から、「噴火湾　寒流と暖流が出会う豊穣の海」と題して、話題提供頂きました。

4-2　青森からMr.マサック来函

Mr.マサックこと、青森県立弘前実業高校の工藤貴正先生によるサイエンスショーを行いました。工藤先生は全国各地で超能力に見せかけた科学マジックを演じ、科学番組の監修なども手がける名パフォーマーです。話術と、科学の種明かしに会場が盛り上がりました。

4-3　サイエンストークで最多5校が発表

高校生による研究発表「サイエンストーク」に、道南地域の専門高校、普通科高校から、過去最多となる5校が参加しました。

・遺愛女子中学・高等学校地学部
　『「ひかりのまち・函館」の夜空の明るさを調べるⅧ』

・函館白百合学園中学校高等学校理科部
　『アサガオの花芽形成について』

・函館大学付属柏稜高等学校理科研究部
　『Hakuryo methodにおけるビタミンB2定量装置の開発』

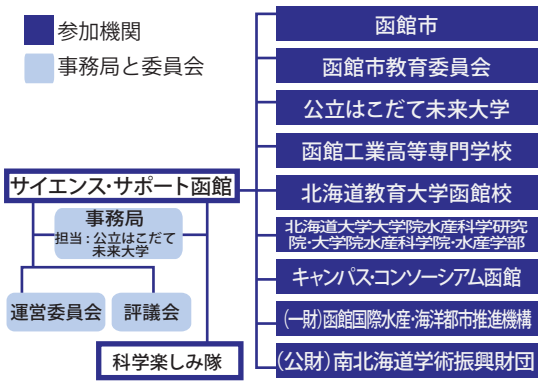
・北海道函館工業高等学校生物部
　『渡り蝶アサギマダラの道南における生態』

・北海道函館水産高等学校放送局
　『学校の大気観測装置から大気汚染の現状が見えてきた』

4-4　LED電光掲示板が登場

五稜郭タワーアトリウム会場および千代台公園陸上競技場会場で、エムケー精工株式会社よりLED電光掲示板の提供を受けました。太陽光の降り注ぐ明るい会場で、はっきりとした案内表示を行うことが出来ました。

05. 主催組織「サイエンス・サポート函館」



サイエンス・サポート函館組織体制

「科学祭キックオフ」ワークショップでアイデア共有

科学祭会場設営に集まった関係スタッフ

遠方からの出展「ケニス実験教室」を運営委員がサポート

5-1　組織の構成

はこだて国際科学祭は、行政、高等教育機関、公的支援機関等、9つの参加機関で組織する任意団体「サイエンス・サポート函館」が主催しています。サイエンス・サポート函館の実施実務は、各参加機関に所属する運営委員による運営委員会により検討します。事務局は公立はこだて未来大学社会連携センターが担当しています。また、各参加機関の長等で構成する評議会が事業計画と事業内容を評価します。さらに、市民有志によるグループ「サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊」も活動に参加しています。

5-2　運営委員会

サイエンス・サポート函館の活発で発展的・継続的な活動を支える大きな要素が、運営委員会です。運営委員会は月に1度の頻度で行い、実務の検討の他、アイデアの共有も積極的に行います。コーディネーターが各種調整を行う他、各運営委員も所属の参加機関内外での連絡調整や個々のイベント活動の運営を担当します。

◆サイエンス・サポート函館運営委員（2014年12月現在）

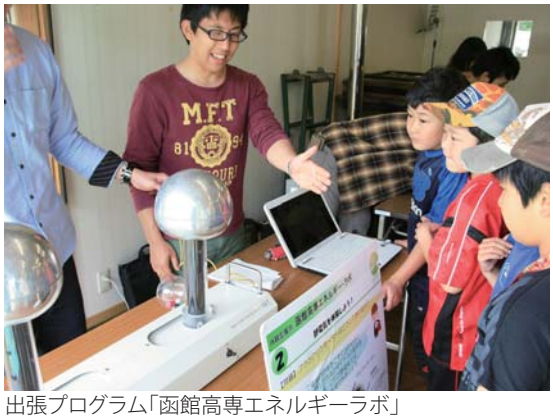
・サイエンス・サポート函館代表/運営委員長
　美馬のゆり（公立はこだて未来大学）

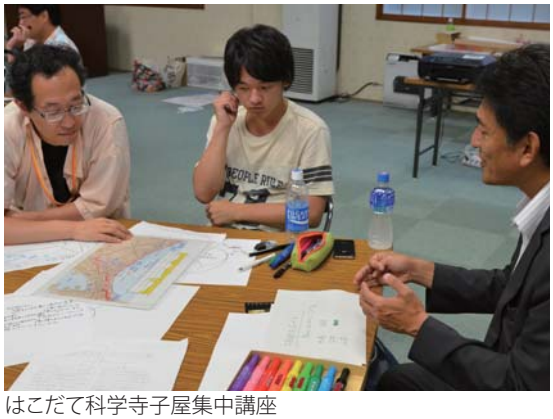
・はこだて国際科学祭ディレクター
　下郡啓夫（函館工業高等専門学校）

・コーディネーター
　金森晶作（公立はこだて未来大学）

・上記以外の運営委員
　進藤昭彦（函館市/公益財団法人南北海道学術振興財団）
　佐藤英憲（函館市/キャンパス・コンソーシアム函館）
　佐藤宏子（函館市教育委員会）
　田柳恵美子（公立はこだて未来大学）
　今野貴史（公立はこだて未来大学）
　本村真治（函館工業高等専門学校）
　松浦俊彦（北海道教育大学函館校）
　高橋是太郎（北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院・水産学部）
　東典子（北海道大学大学院水産科学研究院・大学院水産科学院）
　五十嵐正純（一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構）
　髙田傑（※運営委員長任命；髙田傑建築都市研究室）
　渡辺儀輝（※運営委員長任命；立命館宇治中学校高等学校）

06. はこだて国際科学祭を支える活動


出張プログラム「函館高専エネルギーラボ」


はこだて科学寺子屋集中講座

科学楽しみ隊によるステージ「科学楽しみ家へようこそ」

科学夜話でゲストと記念撮影する科学楽しみ隊メンバー

6-1　はこだて科学網

通年の活動として、科学体験の出張プログラムや、科学イベントの情報発信と記録が出来る投稿制ウェブサイトの運営を行なっています。発電の実験体験が出来る函館工業高等専門学校の「エネルギーラボ」や、サイエンス・サポート函館科学楽しみ隊による各種実験教室など様々な催しを展開、支援しています。

6-2　はこだて科学寺子屋

科学技術コミュニケーション・地域コミュニケーションを支える人材育成として、社会人と学生が一緒に学ぶ集中講座を行なっています。2014年は、科学祭テーマ「みんなの健康マルシェ」にちなみ、函館ハーフマラソンを題材に函館とスポーツと健康をつなぐコミュニケーションについて議論し、より多くの市民から関心を集める方法について、科学技術コミュニケーションの観点から企画案を考えました。

6-3　科学楽しみ隊

市民有志のグループ「サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊」が、はこだて国際科学祭や、はこだて科学網の各種イベントに企画・参加・支援等様々な形で関わっています。はこだて国際科学祭2014では、演劇仕立てのオリジナルサイエンスショー「おうちでサイエンス 科学楽しみ家へようこそ」の上演をはじめ、科学夜話や万華鏡づくりの教室等で活躍しました。毎月の「科学お楽しみ」定例会を中心に、自ら科学を楽しみながら、楽しい要素を伝える活動を行っています。定例会の見学や入会についてはサイエンス・サポート函館事務局までお問い合わせください。

連絡先/科学楽しみ隊メンバー募集窓口

サイエンス・サポート函館事務局
041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
公立はこだて未来大学 社会連携センター
e-mail info@sciencefestival.jp
tell 0138-34-6527
fax 0138-34-6564

はこだて国際科学祭とサイエンス・サポート函館の最新情報はウェブサイトでもお伝えしています。
web http://www.sciencefestival.jp/

07. 収支報告

はこだて国際科学祭2014収支報告

※ウェブサイト制作費、コーディネーターの人件費はサイエンス・サポート函館の他の事業との共通経費となるため除いた/支出額の内訳集計と合計の不一致は端数処理のため

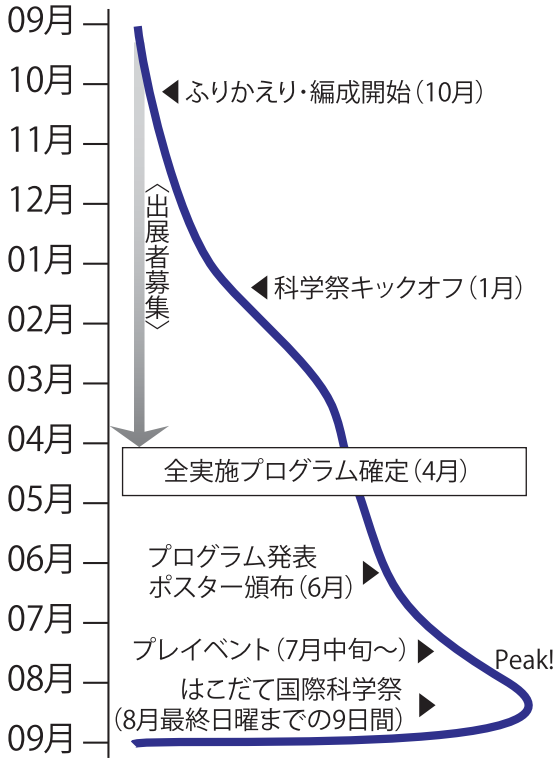
収入

費目	金額（千円）
公立はこだて未来大学 科学技術理解増進事業経費充当分	2,857
寄附金（公立はこだて未来大学宛 はこだて国際科学祭用途指定寄附金）	1,650
合計	4,507

支出

費目	金額（千円）
プログラム実施個別経費（講師招へい旅費、謝金、消耗品費等）	2,235
プログラム実施共通経費（共通会場設営消耗品費、保険料等）	465
広報費（広報媒体印刷製本費、消耗品費、デザイン制作費等）	1,363
記録経費（記録写真撮影費、報告書印刷製本費、報告動画制作費等）	386
その他（事務局補助スタッフ謝金等）	59
合計	4,507

08. 次回に向けたスケジュールと参加のお誘い



はこだて国際科学祭の1年間 概念図

実験や観察、ものづくり教室などの教育活動の提供、科学と異分野のコラボレーション企画、施設見学、部活動の成果発表、展示物の出展など、科学に関わる様々な企画の参加を歓迎します。ご自身の企画で参加をご検討の方はお早めにサイエンス・サポート函館事務局にご相談ください。3月までに実施プログラムを集約し、4月に実施プログラムを確定します。また、市民有志のグループ「科学楽しみ隊」メンバーとして参加する方法もあります。

関心をお持ちの方はアイデア共有と交流のワークショップ「科学祭キックオフ」にぜひお越しください。一緒に科学祭をつくりましょう。（※連絡先は11ページ参照）

◆はこだて国際科学祭2015までのスケジュール

1月25日	科学祭2015キックオフ テーマ<環境>
3月	実施プログラム案の集約
4月中旬	実施プログラムの確定
6月上旬	実施プログラムの詳細発表
7月～8月上旬	はこだて国際科学祭2015プレイベント
8月22日～30日	はこだて国際科学祭2015開催

はこだて国際科学祭2014企画展
みんなの健康マルシェ
8/23 SAT・31 SUN

■五稜郭タワー アトリウム ■8：00～19：00（最終日15：00まで）

函館のまちで、自分の体や暮らしはどのように成り立っているのでしょう。「健康」を通して、自分のことをあらためて考えてみませんか。あなたの健康から地域をみなおす、楽しいパネル展です。

■主催：サイエンス・サポート函館 ■協賛：函館商工会議所、ホンダカーズ南北海道（株）、イシオ食品（株）、函館環境衛生（株）、（株）花びしホテル、（株）トーショウビルサービス、佐藤木材工業（株）、（株）エスイーシー、函館山ロープウェイ（株）

オープニングイベント
サイエンスダイアログ
8/23 SAT

■五稜郭タワー アトリウム ■15：15～16：45

私たち自身の健康、地域の健康について考える、科学祭オープニングの鼎談型講演会です。北海道初の病院として地域医療を担ってきた市立函館病院の木村純院長、国内外のたばこ対策に取り組んできた国立がん研究センターたばこ政策研究部の望月友美子部長をゲストに、対話を通して健康を深く考えていきます。

■ゲスト：木村純（市立函館病院） 望月友美子（国立がん研究センター）
■聞き手：美馬のゆり（サイエンス・サポート函館／公立はこだて未来大学）

サッポロビールプレゼンツ サイエンスライブ
健康志向のあなたと乾杯-プリン体ゼロ、糖質ゼロへの取組-
8/23 SAT

■五稜郭タワー アトリウム ■17：00～18：30

サッポロビールがお贈りする科学のお話、第5弾は「飲みたいけれど、カラダも心配！」なあなたに、健康志向な機能性ビール系飲料のレクチャーです。開発・製造に造詣の深い匠の語りと、函館が生んだ歌姫の奏でるハーモニーで、真夏のひととき、試飲を楽しみながら癒されてみませんか？

■話し手：潮井徹（サッポロビール株式会社） ■演奏：暁月めぐみ ■対象：大人向け
■参加費：無料 ■主催：サッポロビール（株） ■共催：函館市、(公財)南北海道学術振興財団

タバコフリーキッズ@函館成果発表会
8/23 SAT

■五稜郭タワー アトリウム ■10：00～10：30

「子どもは未来の主人公」。夏休みに、函館のまちでタバコについて”情報採集”し、分析や討論に取り組んだ子どもたちが、その成果を発表します。子どもたち と一緒にタバコと健康のことを考えてみませんか。

■主催：国立がん研究センター、サイエンス・サポート函館
■協賛：NKSJひまわり生命保険（株）
■協力：学童保育所ききょうクラブ、函館市保健福祉部

科学演劇
世界のすべてを決めるもの
8/23 SAT

■五稜郭タワー アトリウム ■11：00～11：30、13：00～13：30

「健康で幸せな生活を送りたい」誰もが持つそんな感情が、人よりちょっとだけ強い女の子、ユカの物語。健康に生きるためにはどうすればいいのか。時には間違いを犯し、周りの人に助けられながらユカが見つけた真理とは…？

■出演：函館工業高等専門学校演劇愛好会

事前申込
みえる！さわれる！DNAをとりだそう！
8/23 SAT

■函館市青年センター ■10：00～11：30

すべての生物はDNAという化学物質を細胞の中にもっていて、これは「生命の設計図」として働きます。台所の道具を使って、ブロッコリー、バナナ、鶏肉など身近な食材から、DNAを粗抽出してみましょう。

■対象：大人向け（中学生以上） ■参加費：300円 ■定員：20名
■講師：佐々義子（NPO法人くらしとバイオプラザ21） ■主催：函館市青年センター

事前申込 キッチンサイエンス
カラーマジックケーキを作ろう
8/23 SAT

■函館市青年センター ■13：00～14：30

ブルーベリージャムを使って、3色の色変わりケーキを焼きます。焼けるのを待つ間、同じ色の変化する仕組みを利用して、液体の性質を調べる実験をします。台所にある道具を使うので、おうちでもできます。

■対象：小学生と保護者 ■参加費：ひと組500円 ■定員：6組12名
■講師：佐々義子（NPO法人くらしとバイオプラザ21） ■主催：函館市青年センター

科学屋台
知って得する！からだチェック
8/23 SAT・24 SUN

■五稜郭タワー アトリウム ■10：00～15：00

若さのヒケツは「血管」の元気度です。簡単にできる測定で、あなたの健康度をチェックしてみませんか？

■出展：函館市保健福祉部

ファブラボ@函館講演会
8/24 SUN

■五稜郭タワー アトリウム ■10：00～10：45

デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えた、市民参加型工房の世界的ネットワーク「ファブラボ」を日本で起ち上げた田中浩也さんによる講演会です。

■出演：田中浩也（慶応義塾大学／ファブラボジャパン発起人）
■主催：公立はこだて未来大学FabLab函館プロジェクト

未来大ファブラボ函館β
8/24 SUN

■五稜郭タワー アトリウム ■11：00～15：00

ファブラボ函館の設立を目指す公立はこだて未来大学の学生が、3Dプリンターやレーザーカッター等のデジタル工作機械を使った作品展示や製作体験を行います。新しいモノづくりの可能性に是非触れてみて下さい！

■対象：子どもから大人まで
■主催：公立はこだて未来大学FabLab函館プロジェクト

マリンフェスタ2014
8/24 SUN

■函館市国際水産・海洋総合研究センター ■10：00～16：00

世界のサメ博士、仲谷一宏・北海道大学名誉教授によるトークイベントの他、海を学ぶ体験型教育プログラム、お茶会、道南の海産物及び加工品の展示・販売など盛りだくさんの一日を楽しんでみませんか。

■対象：子どもから大人まで ■参加費：無料
■主催：（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構

青少年のための科学の祭典函館大会
8/24 SUN

■千代台公園陸上競技場 ■10：00～15：00

楽しい理科の実験ブースがおよそ 30件連なるワンダーランドです。液体窒素でマイナス200℃を体験、静電気で空中浮遊など、わくわくするサイエンスの世界へ、ぜひお越しください。

■対象：子どもから大人まで ■参加費：無料
■主催：青少年のための科学の祭典函館大会実行委員会

函館高専メカニズムフェスティバル　8/24 SUN

■千代台公園陸上競技場　■10:00～15:00

学生たちが作ったロボットの操作、自走レゴカーの組立てとタイムトライアル、ペーパークラフトなど、函館高専の学生たちがお届けする楽しい遊びや体験がいっぱいです！

■対象：子どもから大人まで　■参加費：無料　■主催：函館工業高等専門学校

事前申込 算数・数学を楽しもう！南北海道創才セミナー　8/24 SUN

■大沼国際セミナーハウス　■10:00～17:00

算数・数学のおもしろさを実感し、考える楽しさを味わえる授業を、大沼湖畔のすばらしい環境の中で行います。子どもも大人も共に、算数・数学の魅力や学ぶ楽しさを発見してください。

■対象：第一部「算数で遊ぼう！ 親子で楽しむ算数ゲーム」小1～小4と保護者向け、第二部「算数・数学で遊ぼう！ 親子で楽しむ算数ゲーム」小5～中3と保護者向け、第三部「□(しかく) を使った式・方程式のその先へ-現代科学における大規模計算」子どもから大人まで　■講師：細水保宏(筑波大学附属小学校)、田中健一郎（公立はこだて未来大学）　■定員：各部120名　■主催：南北海道創才教育推進会

科学夜話 トップアスリートを育てるとは　8/25 MON

■函館市中央図書館カフェ「ボルヤン」　■18:30～20:00

陸上競技が盛んな道南地域では道内トップクラスの選手を多数輩出しています。トップアスリートを育てるために必要なことを、子どもの運動習慣調査の結果等交え、一緒に考えましょう。

■対象：大人向け　■参加費：飲料代　■定員：20名　■当日会場にて受付・先着順　■ゲスト：松田賢一（函館短期大学）　■ファシリテータ：笹原悟（SSH科学楽しみ隊）　■主催：SSH科学祭しみ隊

科学夜話 災害派遣医療という勇気-そのとき、いのちを守るには-　8/26 TUE

■函館市中央図書館カフェ「ボルヤン」　■18:30～20:00

3.11の衝撃が記憶に新しい昨今。日常のとなりにある「災害」から目を逸らすことはできません。災害派遣医療チームの活動と育成に尽力してきた共愛会病院の福島総長をゲストに、災害医療について考えます。

■対象：大人向け　■参加費：飲料代　■定員：20名　■当日会場にて受付・先着順　■ゲスト：福島安義（共愛会病院　■ファシリテータ：鈴木せいら（フリーライター）　■主催：SSH科学祭しみ隊

函館オーシャンナイト 噴火湾 寒流と暖流が出会う豊穣の海　8/27 WED

■函館市国際水産・海洋総合研究センター　■18:30～20:00

噴火湾は道内有数のホタテガイ産地であり、多様な魚が捕られる豊かな漁場。その豊かさの秘密とは？それは親潮水と津軽暖流水が出会う特殊な環境にあります。普段見ることのない海中の水の動きを覗いてみませんか？

■対象：大人向け　■参加費：無料　■定員：30名　■当日会場にて受付・先着順　■ゲスト：佐藤政俊（函館水産試験場）　■主催：（一財）函館国際水産・海洋都市推進機構　■協力：（地独）北海道立総合研究機構 水産研究本部 函館水産試験場　■その他：イベント後、展望ロビーのナイトツアーあり

科学夜話 科学・建築・まちづくり　8/28 THU

■函館市中央図書館カフェ「ボルヤン」　■18:30～20:00

街中に当たり前のように建つ建物。優れた建物には、その時代の最先端技術がふんだんに盛り込まれています。それら建築が連続して創り出す「街並」と、そこで営まれる人々の活動「街づくり」のお話です。

■対象：大人向け　■参加費：飲料代　■定員：20名　■当日会場にて受付・先着順　■ゲスト：石王紀仁（ハコダテ☆ものづくりフォーラム）　■ファシリテータ：髙田傑（髙田傑建築都市研究室）　■主催：SSH科学楽しみ隊

NHK体験サイエンス　8/30 SAT

■五稜郭タワー アトリウム　■10:00～15:00

NHKのテレビ中継車が会場にやって来ます。番組制作の技術者と共に、プロ野球などで実際に使用している放送用ハイビジョンカメラの操作や、クロマキー装置による映像合成などを体験しましょう。

■主催：NHK函館放送局

科学屋台 不思議な鳥、ルリビタキ-ぬり絵をとおして考える渡り鳥の生活-　8/30 SAT

■五稜郭タワー アトリウム　■10:00～15:00

函館山で見られる渡り鳥のルリビタキを題材に、見ているようで見ていない、知っているようで知らない、身近な野鳥の身体や生活の不思議について考えます。

■出展：佐藤理夫（市立函館博物館主査・学芸員）

みんなで踊ろう 函館いか踊り体操　8/30 SAT

■五稜郭タワー アトリウム　■10:30～11:00、12:30～13:00

おなじみ「函館いか踊り」の曲に合わせ、「波波いかバランス・のしいかスクワット」などユニークな動きをとり入れた「函館いか踊り体操」、同じくご当地健康体操「はこだて賛歌体操」、エアロビクスのデモンストレーションも。
ぜひ、ごいっしょにどうぞ。

■出演：フィットネススタジオジョイキッドビクスチーム、函館観光産業用ロボットIKABO　■主催：函館市保健福祉部　■協力：フィットネススタジオジョイ、公立はこだて未来大学いかロボットで函館を盛り上げようプロジェクト

おうちでサイエンス 科学楽しみ家へようこそ　8/30 SAT

■五稜郭タワー アトリウム　■11:00～11:40、13:30～14:10

おうちのなかには、不思議がいっぱい！　科学がたくさん隠れています。それを知ったら、毎日の生活が楽しくなるかも？！　楽しみ一家が、思わずやりたくなっちゃう、簡単おもしろ実験を紹介します。みんなが体験できるコーナーもありますよ♪

■出演：SSH科学楽しみ隊

科学夜話スペシャル スポーツ遺伝子研究から見えてきたこと　8/30 SAT

■函館市中央図書館 視聴覚ホール　■16:00～18:00

スポーツ遺伝子研究の最前線と、変わりゆくアスリート育成の姿などについて考えます。トップアスリートの研究などから、筋肉の瞬発力や持久力にはそれぞれ特定の遺伝子がかかわっていることが分かってきました。研究者でありアスリート育成にも取り組む、福典之先生をお招きし、お話を伺うとともに、市民の皆さんと一緒に議論します。

■ゲスト：福典之（順天堂大学/アローズラボスポーツ医科学研究所）　■聞き手：田柳恵美子（公立はこだて未来大学）　■参加費：無料　■定員150名 ※会場先着順で受付

手回しオルガン演奏会　8/30・31 SAT SUN

■五稜郭タワー アトリウム　■30（土）　10:00～10:30、13:00～13:30
■31（日）　10:30～11:00、13:00～13:30

手回しパイプオルガンをつくってきた谷目さんが、やさしい音色を奏で、音の出る仕組みについて語ります。お話の後は、会場の皆さんも演奏を体験しましょう。

■演奏：谷目基（オルガン製作者）

Mr.マサックサイエンスショー　8/30・31 SAT SUN

■五稜郭タワー アトリウム　■30（土）11：40～12：10、14：10～14：40
■31（日）11：00～11：30、13：30～14：00

全国区で活躍中、青森県からやって来たサイキックエンターティーチャーのMr.マサックが、テレビなどで超能力による現象だと紹介されているもののいくつかを、科学マジックでもできることを種明かし。

■出演：工藤貴正（青森県立弘前実業高等学校）

科学屋台 紫さつまいもの色の秘密をさぐろう　8/30・31 SAT SUN

■五稜郭タワー アトリウム ■30（土）10：00～15：00 ■31（日）10：00～15：00

農業試験場では、野菜やお米、畑作物など、道南の農作物に関する研究をおこなっています。最近、北海道でもさつまいもがつくられるようになりましたが、今回は紫さつまいもを使った簡単な実験と、成分の機能性について紹介します。

■出展：（地独）北海道立総合研究機構 農業研究本部 道南農業試験場

科学屋台 木のシールを作ろう！　8/31 SUN

■五稜郭タワー アトリウム　■10：00～15：00

カンナクズを使って木のシール作ります。カンナクズに両面テープをはって、いろいろな形に切り取ります。オリジナルの木のシールが作れてお持ち帰りできます。

■出展：（地独）北海道立総合研究機構 森林研究本部 林業試験場道南支場

科学屋台 海藻の不思議 -体にやさしいネバネバ成分-　8/31 SUN

■五稜郭タワー アトリウム　■10：00～15：00

海藻の体にいいネバネバ成分から人工イクラを作る！　そんな魔法のような実験を実際に見て、触って、作ることができます！　赤、青、緑、黄色など色とりどりの人工イクラを自分たちの手で作ってみませんか？

■出展：北水サイエンスアシスト（北海道大学水産学部）

はこだてLL文庫　7/22 TUE・8/31 SUN

■公立はこだて未来大学情報ライブラリー ■函館工業高等専門学校図書館
■函館大学図書館 ■北海道教育大学附属図書館函館館
■北海道大学水産学部図書館 ■ロシア極東連邦総合大学函館校図書室
■函館市中央図書館

■7/22（火）～8/31（日）※函館市中央図書館は7/31（木）～8/28（木）
※開館時間、休館日は図書館により異なります。各図書館ウェブサイトでご確認ください。

■科学祭のテーマ「みんなの健康マルシェ」に合わせ、函館市内の複数の図書館が同時期に関連図書を展示する特別企画です。各館の展示の工夫や選書にもご注目ください。学校図書館は一般の方々も入場できます。ご来館歓迎します。■主催：キャンパス・コンソーシアム函館　図書館連携プロジェクトチーム

PRE EVENT プレイベント

2050年委員会inハコダテ 「わたしの健康、ハコダテの健康」　7/21 MON

■函館市青年センター　■13：30～16：30

2050年のハコダテはどんなマチになっているのか、そこで営まれる暮らしはどうなっているのかを考えるワークショップです。「健康」を切り口に対話を通してアイデアを出し合います。

■対象：高校生・一般市民（大人向け）　■参加費：無料　■主催：サイエンス・サポート函館　■共催：TEAM本能寺の変、（株）まちづくり五稜郭　■企画協力：藤原友和、中島美絵

サイエンストーク　7/26 SAT

■函館市青年センター　■10：00～12：00

高校生による科学分野の研究発表会です。道南の普通高校、専門高校から部活動や実習などでサイエンスに携わる生徒が集まり、一般公開で発表します。

■発表校：遺愛女子中学・高等学校地学部、函館白百合学園中学校高等学校理科部、函館大学付属柏稜高等学校理科研究部、北海道函館工業高等学校生物部、北海道函館水産高等学校放送局 ■主催：サイエンス・サポート函館

事前申込 ちかこ先生の科学で楽しく自由研究♪ 光を学ぶ！いろんな万華鏡づくり　7/27 SUN

■函館市青年センター　■10：00～12：00

実験を通して光のふしぎを体験し、異なる仕組みの万華鏡を3種類制作します。一緒に光のふしぎを楽しみましょう！　自由研究はこれでバッチリ☆

■対象：小学生と保護者　■参加費：小学生お一人につき1,000円（材料費込）
■定員：20組　■持ち物：はさみ、持ち帰り用の袋　■講師：井上千加子（SSH科学楽しみ隊）

事前申込 ケニス実験教室 楽しく動くサカナの浮沈子（ふちんし）　7/29 TUE

■函館市青年センター ■13：30～14：30 ■15：00～16：00

ペットボトルに入れた魚のしょうゆ入れが浮いたり沈んだり、自由自在に動かせます。この魚の動きからパスカルの原理とアルキメデスの原理を体感しましょう。

■対象：小学生と保護者　■参加費：無料　■定員：各回20名　■持ち物：1.5L以上のペットボトル　■主催：ケニス（株）、函館市青年センター

事前申込 北海道コカ・コーラプレゼンツ コカ・コーラクイズ電車で行こう！ 親子で学べる -清涼飲料のヒミツと正しい水分補給方法-　7/31 THU

■集合解散場所 駒場車庫　■10：00～11：00　■14：00～15：00

クイズを通じて身近にある清涼飲料のヒミツを探ります。清涼飲料はどのように作られ、どのような品質管理が行われているのでしょう。また、熱中症対策として、正しい水分補給方法もご紹介します。正しい水分補給方法を学び、健康な夏を過ごしましょう。

■対象：小学生と保護者　■参加費：無料　■定員：各回10組20名　■主催：北海道コカ・コーラボトリング（株）■共催：函館市

事前申込 馬を知ろう！函館競馬場での競走馬　8/7 THU

■函館競馬場　■10：00～11：30

夏の函館をさわやかに駆けぬける函館競馬。この期間、競馬場の厩舎では約700頭もの馬が生活し、日々レースへ向けて鍛錬を重ねます。このプログラムでは、競走馬を支える馬の温泉や広大な馬場など、その背景を科学の視点でご案内いたします。

■対象：小学生と保護者　■参加費：無料　■定員：20名　■主催：JRA函館競馬場

事前申込 大人のキッチンサイエンス 健康のために、大豆の底力を知ろう！　8/7 THU

■北海道ガス（株）函館支店IFクッキングスペース　■10：00～13：00

豆の王者、大豆の底力を知っていますか。畑の肉といわれ、和食のベース味となるしょう油の原料です。道南の「たまふくら」で大豆ハンバーグを作ります。老化予防や美肌効果のある大豆成分を科学してマメ知識を増やしませんか。

■対象：大人向け　■参加費：500円　■定員：16名　■持ち物：エプロン、三角巾
■講師：猪上徳雄（函館短期大学）、保坂静子（函館短期大学）
■主催：函館短期大学　■共催：北海道ガス（株）函館支店

事前申込 昆虫学習会　8/17 SUN

■函館市熱帯植物園　■11：00～12：00

日々、昆虫を探して野山を歩き回り、居場所から生態まで詳しく知っている虫博士による昆虫学習会です。スライドショーやクイズを交えて昆虫の生き様に迫ります。

■対象：小学生以上　■参加費：函館市熱帯植物園入園料　■定員：50名
■講師：林原和哉（道南虫の会）　■主催：NPO法人函館エコロジークラブ

はこだて国際科学祭2014ご協力者一覧

【アルファベット順＋五十音順、敬称略】※組織名・所属は、はこだて国際科学祭2014開催時のもの/協賛、後援各団体のお名前は表紙裏の開催概要で紹介させて頂きました

・Go太くん
・HOH理科サークル
・JRA函館競馬場
・NHK函館放送局
・NKSJひまわり生命保険株式会社
・TEAM本能寺の変
・青木秀仁（シャムロック・レコード株式会社）
・青田基（株式会社まちづくり五稜郭）
・青野充（函館新都市病院）
・縣秀彦（国立天文台）
・暁月めぐみ
・あかり農場
・安積大治（道南農業試験場）
・阿部隆子（函館市保健福祉部）
・天野香（函館市保健福祉部）
・安東周作（科学楽しみ隊）
・遺愛女子中学・高等学校生物部
・遺愛女子中学・高等学校地学部
・飯野智子（ホテルショコラ函館）
・五十嵐進（海のサポーター）
・石井英紀（科学楽しみ隊）
・石王紀仁（ハコダテ☆ものづくりフォーラム）
・石尾清広（イシオ食品株式会社）
・石橋剛二（国立がん研究センター）
・市谷雅裕（株式会社インクス）
・一般財団法人数理科学振興会
・伊東洋介（国立がん研究センター）
・伊藤留美子（有限会社フレメン写真製作所）
・井上海斗（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・井上淳一（エコハ出版）
・井上千加子（科学楽しみ隊）
・猪上徳雄（函館短期大学）
・井上求（サッポロビール株式会社）
・今井清介（株式会社今井保険事務所）
・岩原由佳（北水サイエンスアシスト）
・ヴィクトリアステーション函館昭和店
・植月美希（函館短期大学）
・植野玲一郎（道南農業試験場）
・越中一徳（株式会社まちづくり五稜郭）
・エムケー精工株式会社
・遠藤真千子（風のアトリエ）
・大場真梨（北海道コカ・コーラボトリング株式会社）
・小笠原恒（北海道教育大学函館校生物工学研究室）
・岡部裕江（北海道ガス株式会社）
・岡本友恵
・小川貴史（JRA函館競馬場）
・沖真帆（公立はこだて未来大学）
・渡島理科教育研究会
・鍵谷孝文（函館市保健福祉部）
・学童保育所ききょうクラブ
・笠井佳代子（函館市熱帯植物園）
・片桐宗一（科学楽しみ隊）
・金石尚子（科学楽しみ隊）
・カフェボルヤン
・株式会社アートフル
・株式会社クライムエンタテイメント
・株式会社ニューメディア函館センター
・株式会社まちづくり五稜郭
・加茂川望（北水サイエンスアシスト）
・雁沢夏子（遺愛女子中学・高等学校）
・菅野正人（林業試験場道南支場）
・桔梗町会館
・木塚あゆみ
・北瀬翔太（TEAM本能寺の変）
・北村和宏（北海道看護協会道南支部）
・北本めぐみ（JRA函館競馬場）
・木村純（市立函館病院）
・木村朋希（五稜郭タワー株式会社）
・キャンパス・コンソーシアム函館
図書館連携プロジェクトチーム
・草皆紀子（株式会社ニューメディア函館センター）
・工藤貴正
・工藤世一（科学楽しみ隊）
・久保俊幸（函館環境衛生株式会社）
・熊谷悟史（函館大学付属柏稜高等学校）
・久米田万里（函館市保健福祉部）
・公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団
・公立はこだて未来大学FabLab函館プロジェクト
・公立はこだて未来大学いかロボットで
函館を盛り上げようプロジェクト
・公立はこだて未来大学情報ライブラリー
・郷六優輝（科学楽しみ隊）
・国立がん研究センター
・小菅謙三
・小園幸子（函館市保健福祉部）
・児玉あずさ
・小林貴美子（フィットネススタジオジョイ）
・小柳裕紀（独立行政法人科学技術振興機構）
・五稜郭タワー株式会社
・権代重人（北海道コカ・コーラボトリング株式会社）
・斉藤あけみ（函館市保健福祉部）
・斎藤彩伽（函館新聞社）
・斉藤智詠（科学楽しみ隊）
・齊藤仁志（独立行政法人科学技術振興機構）
・境勝則（株式会社トーショウビルサービス）
・酒井康次（函館商工会議所）
・坂田悟（函館市企画部）
・作並美津恵（五稜郭タワー株式会社）
・櫻井真知子
（一般財団法人北海道国際交流センター）
・佐々木汐音（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・佐々木康弘（編集企画室インサイド）
・笹原悟（科学楽しみ隊）
・佐々義子
（特定非営利活動法人くらしとバイオプラザ21）
・サッポロビール株式会社
・薩来俊彦（北海道函館工業高等学校）
・佐藤謙高（エムケー精工株式会社）
・佐藤奨太朗（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・佐藤はるか（FMいるか）
・佐藤祐幸（佐藤木材工業株式会社）
・佐藤政俊（函館水産試験場）
・佐藤理夫（市立函館博物館）
・佐藤優香
・潮井徹（サッポロビール株式会社）
・塩瀬友樹（JRA函館競馬場）
・塩見浩二（水産・海洋コーディネーター）
・獅子谷悠（株式会社まちづくり五稜郭）
・島田直（北海道函館水産高等学校）
・清水真里（NKSJひまわり生命保険株式会社）
・清水玲子（函館市保健福祉部）
・下平洋一（JRA函館競馬場）
・白石浩一（サッポロビール株式会社）
・白戸香代子（株式会社まちづくり五稜郭）
・須子善彦
・鈴木せいら
・芹澤幹子（海のサポーター）
・仙石智義（科学楽しみ隊）
・高垣正計（北海道渡島保健所）
・髙木博司（サッポロビール株式会社）
・高橋正人（TEAM本能寺の変）
・高濱雅幹（道南農業試験場）
・田口雅人（ケニス株式会社）
・武田麻紀（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・田澤暁子（道南農業試験場）
・田中健一郎（公立はこだて未来大学）
・田中崇之（JRA函館競馬場）
・田中浩也（慶應義塾大学）
・田中優海（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・谷口雅春
・谷目基
・田畑貴和子（NHK函館放送局）
・田村昌弘
・地方独立行政法人北海道立総合研究機構
森林研究本部 林業試験場道南支場
・地方独立行政法人北海道立総合研究機構
水産研究本部 函館水産試験場
・地方独立行政法人北海道立総合研究機構
農業研究本部 道南農業試験場
・中国料理彩風塘
・中国料理張家口
・塚田浩二（公立はこだて未来大学）
・筑田圭史（共愛会病院）
・露口啓二（有限会社フレメン写真製作所）
・寺島賢紀（北海道函館工業高等学校）
・寺田文子（林業試験場道南支場）
・洞内定晴（株式会社プリントハウス）
・どーもくん
・時田啓介（NHK函館放送局）
・特定非営利活動法人海の自然史研究所
・特定非営利活動法人函館エコロジークラブ
・独立行政法人科学技術振興機構
・友成伸吾（エムケー精工株式会社）
・虎谷綾子（函館新聞社）
・永井英夫（株式会社エスイーシー）
・なか卯函館昭和店
・長尾せつ子（学童保育所ききょうクラブ）
・仲川昇一
・中島美絵
・中住晴彦（道南農業試験場）
・永田麻衣子
（公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団）
・中野翼（北水サイエンスアシスト）
・中野恒（五稜郭タワー株式会社）
・中村明夫（株式会社インクス）
・中村信雄（函館白百合学園中学校高等学校）
・仲谷一宏（北海道大学名誉教授）
・難波美帆（北海道大学）
・二木直美（函館市保健福祉部）
・西川正一（北海道函館水産工業高等学校）
・西村憲人（株式会社花びしホテル）
・西村尊子（科学楽しみ隊）
・西村美樹（JRA函館競馬場）
・日本アマチュア無線連盟渡島支部
・野津智（JRA函館競馬場）
・野長瀬郁美（北海道新聞社）
・函館がごめ連合
・函館観光産業用ロボットIKABO
・函館工業高等学校生物部
・函館工業高等専門学校演劇愛好会
・函館工業高等専門学校図書館
・函館五稜郭ロータリークラブ
・函館市企業局交通部
・函館市小学校理科研究会
・函館市青年センター
・函館市中央図書館
・函館市中学校理科研究会
・函館市熱帯植物園
・函館市保健福祉部
・函館白百合学園中学校高等学校理科部
・函館新都市病院
・函館大学図書館
・函館大学付属柏稜高等学校理科研究部
・函館短期大学
・函館山ロープウェイ株式会社FMいるか
・畠山めぐみ（公立はこだて未来大学）
・林原和哉（道南虫の会）
・原田正平（国立成育医療研究センター）
・伴田由（科学楽しみ隊）
・伴田玲（科学楽しみ隊）
・坂弥明（国立がん研究センター）
・檜山凜子（函館工業高等専門学校演劇愛好会）
・平井由佳（株式会社青いぽすとHD）
・平尾美陽子（函館新聞社）
・フィットネススタジジョイ キッドビクスチーム
・福崎祐（TEAM本能寺の変）
・福島安義（共愛会病院）
・福典之（順天堂大学）
・藤本章（株式会社ニューメディア函館センター）
・藤山由佳（函館市保健福祉部）
・藤原友和（TEAM本能寺の変）
・船越直弥（五稜郭タワー株式会社）
・船越未生（株式会社まちづくり五稜郭）
・舩水さかえ（函館市保健福祉部）
・舩矢直子（南北海道創才教育推進会）
・古川光偉千（サッポロビール株式会社）
・北水サイエンスアシスト
・保坂静子（函館短期大学）
・細水保宏（筑波大学附属小学校）
・ホッカイドウ・マガジン「カイ」
・北海道ガス株式会社函館支店
・北海道教育大学附属図書館函館館
・北海道コカ・コーラボトリング株式会社
・北海道総合政策部科学IT振興局科学技術振興課
・北海道大学水産学部図書館
・北海道大学高橋是太郎研究室
・北海道ハイテクノロジーアスリートクラブ
・北海道函館商業高等学校サイエンス部
・北海道函館水産高等学校 生徒有志
・北海道函館水産高等学校放送局
・北海道函館中部高等学校地学部
・北海道松前高等学校
・北海道八雲養護学校
・北海道立工業技術センター
・ホテルショコラ函館
・本間秀行（函館山ロープウェイ株式会社）
・松田賢一（函館短期大学）
・松原淳志（ケニス株式会社）
・松本榮一（函館商工会議所）
・丸藤競（TEAM本能寺の変）
・三上いすず（科学楽しみ隊）
・水谷哲大（函館PTA連合会）
・南北海道外洋帆走協会
・南北海道創才教育推進会
・宗像悟（北水サイエンスアシスト）
・宗形信也（道南農業試験場）
・望月友美子（国立がん研究センター）
・森本千恵子
・八坂通泰（林業試験場道南支場）
・安澤洋己（北海道コカ・コーラボトリング株式会社）
・安田くみ子
・山口恵路（北海道コカ・コーラボトリング株式会社）
・山田農場
・横浜一正（北農食販株式会社）
・ロシア極東連邦総合大学函館校図書室

ポスター掲示ご協力の皆様、その他多くの皆様

はこだて国際科学祭2014 実施報告書
2014年（平成26 年） 12月
発行 : サイエンス･サポート函館　代表 美馬のゆり
編集 : 金森晶作
DTP : 桑本良輔、髙木晃

お問い合わせ先
041-8655
北海道函館市亀田中野町116-2
公立はこだて未来大学 社会連携センター内
サイエンス･サポート函館事務局
e-mail info@sciencefestival.jp
URL http://www.sciencefestival.jp/
TEL 0138-34-6527　FAX 0138-34-6564

はこだて国際科学祭 2014 実施報告書
サイエンス・サポート函館

はこだて国際
科学祭